

## 第26回日本水大賞 農林水産大臣賞受賞のお知らせ

このたび、兵庫県土地改良事業団体連合会は、「ため池の保全及びその多面的機能発揮に向けた活動」が認められ第26回日本水大賞において農林水産大臣賞を受賞したことをお知らせします。

日本水大賞は、日本水大賞委員会(名誉総裁：秋篠宮皇嗣殿下)が主催し、安全な水、きれいな水、おいしい水にあふれる21世紀の日本を目指して水循環系の健全化に向けた諸活動を広く顕彰し活動を支援する我が国で唯一の賞であり、水循環系(①水防災、②水資源、③水環境、④水文化、⑤復興)の健全化を図る上で社会的貢献度が高く、総合的な見地からみて特に優れた活動に大賞を、各省の行政目的に関係が深いものの中から特に優れたものに大臣賞を授与します。

受賞活動である「ため池の保全及びその多面的機能発揮に向けた活動(ため池保全サポートセンターの巡回管理指導やかいぼり支援の活動等)」に関しては、次のとおり評価されました。

- 兵庫県がため池大国であることはあまり知られていないが、全国にさきがけた取り組みがきちんと成果を上げていることが伺える。
- 短期だが、ため池は資源や治水貯留として注目。また現在、残存自然として生物多様性が保全される水域でもある。受益者管理が重要(災害崩壊の監視も)であり、活動は地域づくりの根拠ともなり得る。
- 土地改良区が本来の業務を拡大し、住民を巻き込んだ保全活動に仕上げている。生き物調査など、さらに活動が深まることを期待したい。

今回の受賞を機に、これまで培ってきたため池点検・調査、農業水利施設や集落排水施設の施設管理、ほ場整備の調査設計等の豊富な経験と実績を最大限に活かし、会員の皆さまの業務推進に一層貢献してまいります。

●日本水大賞ホームページ <https://www.japanriver.or.jp/taisyo/>

<問い合わせ先>兵庫県土地改良事業団体連合会 高林  
電話：078-341-0625